

## 学校業務改善推進事業の取組と課題

平成 25 年 12 月 10 日

豊岡市立弘道小学校

### 1 本校の課題（アンケート結果から見えてきた課題）

- ・会議に時間がかかる。
- ・学校行事が多い。
- ・P T A 行事が多い。
- ・土日の行事・作業が多い。
- ・職員室の文書、物品の整理が必要と感じる。
- ・困っていることをマニュアル化する。
- ・物の所在・その他いろいろな情報が入りにくい。
- ・前年度からの引き継ぎがうまくできていない。
- ・P C 業務が増えてきて自分の操作能力がついていかない。

### 2 事業の内容

#### （1） 業務状況調査（アンケート）の実施と学校業務改善研修

- ・業務改善委員会でアンケート結果の分析、考察を行い、短期目標、中期目標、長期目標を決定した。
- ・夏季休業中の校内研修で、アンケート結果と目標を提示し、具体的な改善策を協議した。また、職務能率向上のためのアイデアを出し合った。

#### （2） 学校ルールブックの作成（困っていることのマニュアル化）

- ・業務改善委員会が中心になり、職員全員で作成する。

（分野別ルールの作成には分掌担当者に原案提出を依頼する。）

#### （3） PC フォルダの整理

- ・校務分掌表に合わせて整理する。
- ・基本フォルダの追加・修正・廃棄の手順・責任者を明確にする。

#### （4） 定時退勤日・ノーアクセスデーの推進、諸会議の効率化

- ・職員全員で協議し、定時退勤日を実施可能な火曜日に設定した。

（退勤時間 17：30）

- ・完全実施に向けての対応を検討し、職員の意識の向上に努める。
- ・定時退勤日のプレートを職員室前の黒板に掲示することで視覚提示する。
- ・定時退勤日には、緊急時以外の会議を入れない。（P T A の会議も含めて）

### (5) 推進校の取組成果の情報交換

\* 町内の各校に本校の取組内容の報告

・予定 年2～3回 給与事務後の研修等を利用して行う。

\* 管理職研修での情報交換（12月3日に実施した豊岡市4ブロック教頭研修会で、定時退勤日について情報交換・協議を行った。）

### (6) その他の取組

- ・PTAの会議で、定時退勤日について説明し理解を得る。また、PTA会議の縮減に取り組んだ。
- ・職員配布文書のA版統一、電話機の短縮ダイヤル導入、文書・物品などの整理（廃棄の必要な物は、思い切って廃棄処理をする。文書保管や廃棄のルールを決める。）などにも取り組む。

## 3 加配事務職員の役割

(1) 先進校の資料収集、情報交換を積極的に行う。

(2) ルールブック作成、PCフォルダの整理を中心となって行う。

(3) 事務内容を明確にして、分担して事務処理にあたる。

## 4 現在の成果と課題

### (1) 成果

- ・職員の業務状況調査（アンケート）を実施することにより、弘道小学校の勤務実態があきらかになり全職員が確認することができた。また、業務改善への意識が高まった。
- ・パソコンのフォルダを整理・作成することでデーターの共有化を図ることができた。
- ・定時退勤日を視覚提示するとともに、職員朝会で声かけをすることで職員の意識も少しずつ変わり定時退勤が定着しつつある。
- ・職員一人一人の職務能率の向上を図ることができた。

### (2) 課題

- ・学校ルールブックを作成するなかで、今後の継続した保守点検をどのようにおこなっていくか。（「どこで」「だれが」「どのように」）
- ・学校行事の精選、会議の効率化など改善の余地がある。
- ・地域住民や保護者によりいっそ理解と協力を得るように努める。